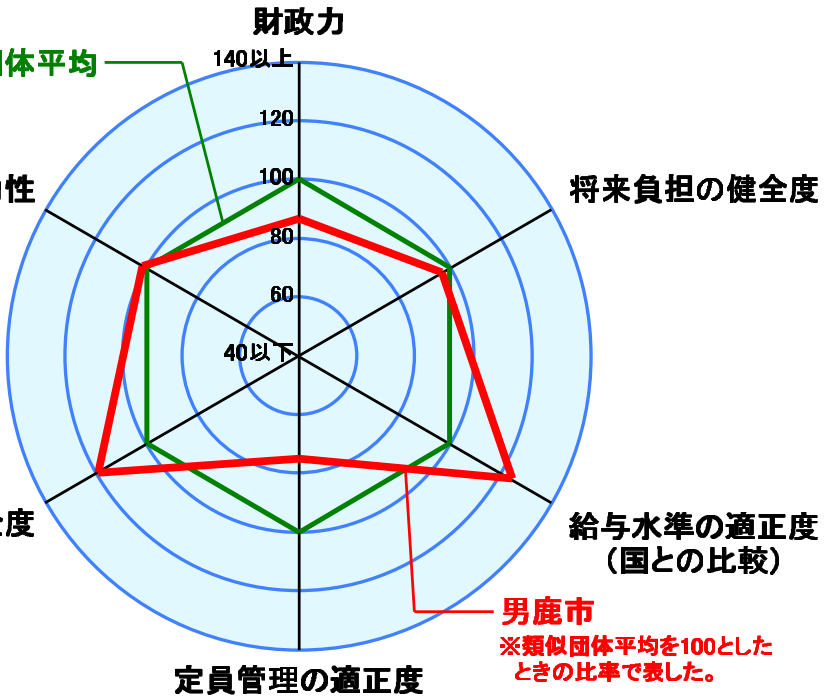
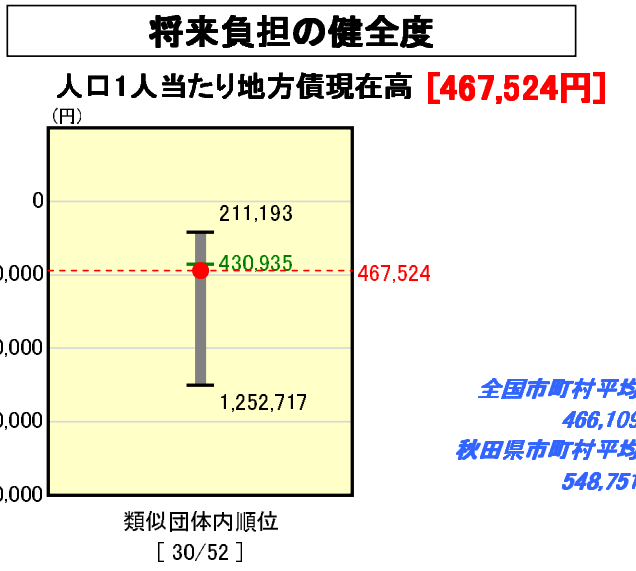
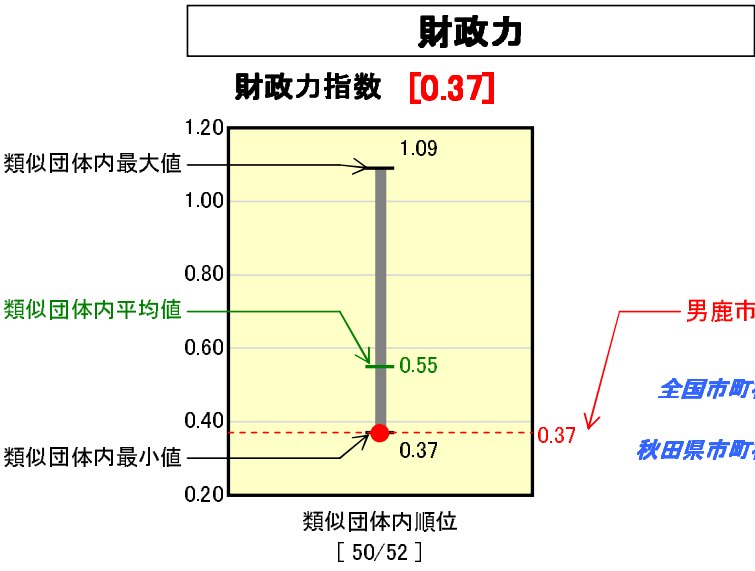


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

秋田県 男鹿市

人口	36,258人(H17.3.31現在)
面積	240.80 km ²
歳入総額	17,705,728千円
歳出総額	17,334,898千円
実質収支	368,760千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数	: 類似都市の中では最低水準にある。今後とも、行財政改革に基づき、人件費などの経常的経費の削減、市税の徴収率向上に努め、財政構造の弾力性確保を図る。
経常収支比率	: 類似都市の平均を下回っているが、福祉関係の扶助費及び特別会計への繰出金の増加により年々増加している。今後とも、行財政改革を推進して、人件費などの経常的経費の削減に努め、財政構造の弾力性確保を図る。
起債制限比率	: 類似都市の平均を下回っているが、今後とも行財政改革に基づき、適切な地方債管理に努める。
人口1人当たり地方債現在高	: 類似都市の平均を上回っている。今後とも、行財政改革に基づき、適切な地方債管理に努める。
ラスパイレス指数	: 類似都市の中では最低水準にある。今後とも、人事院勧告等に沿って、給与の適正化に努める。
人口1,000人当たり職員数	: 類似都市の平均を上回っている。定員適正化計画は、合併直後であり、退職者の補充を最小限に止めることを基本とし、平成21年度までに66名を削減する。

